

シンポジウム 1

3月13日（水）名城大学（天白キャンパス）共通講義棟南 A 会場（S201 講義室）

「形を見る，形から学ぶ」

共催：農薬バイオサイエンス研究会

オーガナイザー：野下浩二（秋田県立大学生物資源科学部）

村野宏達（名城大学農学部）

開会挨拶	9：00－9：05
S101 質量顕微鏡による農薬分布可視化 新聞秀一（大阪大学大学院工学研究科）	9：05－9：45
S102 量子プローブを用いたタンパク質内部運動計測と電子顕微鏡構造解析の融合をめざして 三尾和弘（産業技術総合研究所創薬分子プロファイリング研究センター）	9：45－10：25
S103 新規植物ペプチドホルモンの探索と機能解明 松林嘉克（名古屋大学大学院理学研究科）	10：25－11：05
S104 RNAi 法で探る非モデル昆虫の形作りの仕組み 新美輝幸（自然科学研究機構基礎生物学研究所）	11：05－11：45
閉会挨拶	11：45－11：50